



# 黒板やホワイトボードが、多彩な機能を備えた電子黒板に早変わり。

超短投写プロジェクター「MC-TW3506J」は、投写画面上に文字や図形などを書き込める電子黒板機能を内蔵。専用のボードがなくても大画面で電子黒板機能が使用できます。プロジェクターにパソコンを接続している場合には、投写画面上で操作することも可能です。



## Point 1 投写画面上からパソコン操作。

投写した画面上で付属のインタラクティブペンを使ってパソコンのマウス操作ができます。例えば、デジタル教科書のページめくりやツールボタンの操作をインタラクティブペンで行えるので、快適な授業を行うことができます。

## Point 2 画面へ直接書き込める。

付属のインタラクティブペンを使って投写画面上に文字や図形などを直接書き込めます。書き込んだ内容を保存することも可能です。

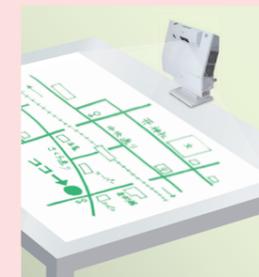
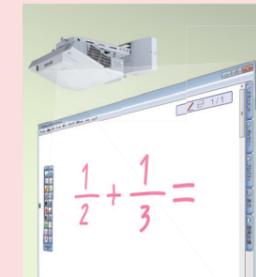
## Point 3 明るい場所でも鮮明な映像。

高度な映像処理技術によって、明るい室内でもより鮮明でリアルな映像を再現します。

## 場所を選ばず、自由に設置できる

壁面取り付け／天吊りに加え、縦置きや卓上据え置きなど、さまざまな設置が可能です。

### ■ 壁面取り付け\*1／天吊り\*1 ■ 縦置き\*1(机上投写)



**ボードスクリーン**  
MC-TW3506Jと一体型の  
大画面ボードスクリーン。  
壁面取り付け・天吊り工事が  
不要のため導入しやすく  
移動や高さ調整もカンタン。

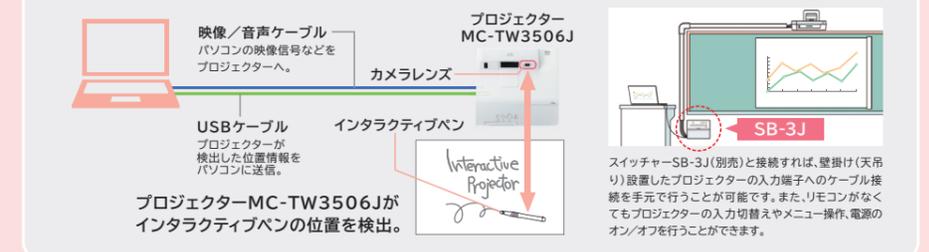
**ボードスクリーン  
IWS-82V-H4**  
外形寸法:幅1,820×高さ1,820(最大伸長時2,445)×  
奥行790mm 質量:約55kg  
画面サイズ:幅1,781×高さ1,111mm(約82型)  
ボードスクリーンにプロジェクターは含まれません。

この製品についてのお問い合わせ先 泉(株) 東京樹脂課 03-5719-7482  
<https://www.izumi-cosmo.co.jp/screen/>

82型  
ワイド

\*1 別売の金具類をご用意しております。\* 太陽光や白熱灯の光が投写位置に入る環境では電子黒板機能の動作が不安定になることがあります。

## 接続はシンプル。キャリブレーションも自動だから準備も簡単。



\*写真は使用イメージです。  
壁面取り付け金具、ケーブルカバーは別売です。

## 快適に使えるプロジェクター機能が充実

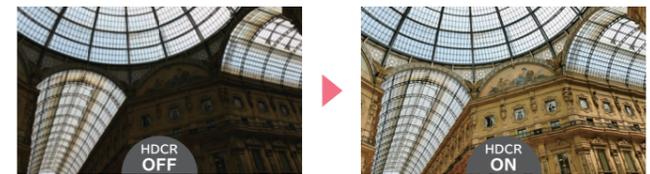
### 近距離から大画面を投写

80型大画面を投写距離約27cm\*2で実現。投写画面の近くに立ってもまがしさを影の影響を受けにくく、省スペースで大画面投写が可能のため設置場所にも困りません。

\*2 スクリーンからプロジェクター本体までの距離。

### 鮮明な映像を再現

映像の暗い部分を明るく色鮮やかに再現する「HDCR」(High Dynamic Contrast Range)と、陰影感、精細感、光沢感を強調する「ACCENTUALIZER(アクセントライザー)」の2つの映像処理技術によって、教室など明るい室内でも、より鮮明でリアルな映像を投写することができます。



### 優れたメンテナンス性

2種類のフィルターから構成されたハイブリッドフィルターを採用し、清掃間隔4,000時間\*3を実現。頻繁な清掃が不要です。ランプドアは面に配置しており、天吊りしたままでも簡単にランプを交換できます。

\*3 当社調べ: JIS標準粉体を使用し、浮遊粉塵濃度50mg/m<sup>3</sup>の条件下での加速試験による予測です。清掃間隔は使用環境により異なります。

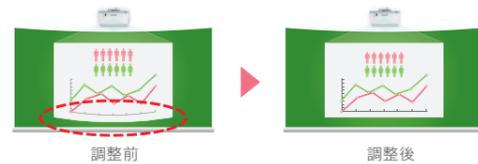


●ロール式スクリーンをご使用された場合、表面がたわみ、投写画面にひずみが生じる場合がありますので、ボード式など表面がフラットなスクリーンのご使用を推奨します。  
●掲載の画像や機能説明写真・イラストは、効果をわかりやすく表現したイメージで、実際の映像とは異なります。

### 曲面黒板のひずみも調整 コーナーフィット機能

投写画面の4コーナーの位置と4辺の湾曲を、リモコンを使って調整できるので、手間をかけずに曲面への投写に対応できます。ズーム\*4・フォーカスも電動なので、手元のリモコンひとつで画面の微調整が簡単にできます。

\*4 デジタルズーム。  
\*調整時は映像のリサイジング処理を行うため、画質が劣化する場合があります。



### 16Wスピーカーとマイク端子

16Wスピーカーを内蔵しているため、プロジェクター単体でも迫力のある音声再生が可能。また、マイク端子も搭載しているため、マイク\*5を繋げば発表者の声を拡声できます。聞く側はもちろん、発表者にとっても快適なプレゼンテーションを実現します。

\*5 ダイナミックマイクロフォンが使用できます。

### ワイヤレス接続

USBワイヤレスアダプター「USB-WL-5G」(別売)を装着するとワイヤレスでパソコンの画面を投写することができます。また、対応アプリ「Projector Quick Connection」をダウンロードするとスマートフォンやタブレット端末から静止画をワイヤレスで投写できます。

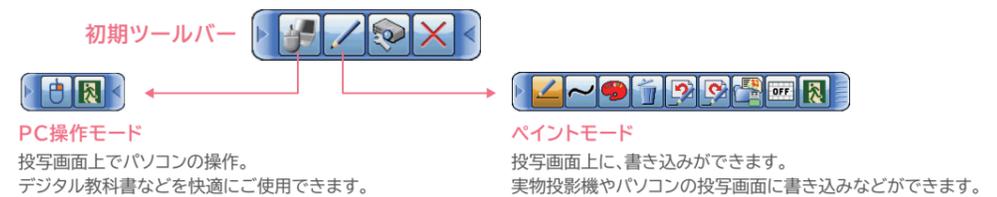
\*ネットワーク環境によっては正常に通信できない場合があります。ご使用予定のネットワーク環境等で事前評価を行った上での導入を推奨します。  
\*アプリのダウンロードおよびタブレット機器の対応状況については下記のURLをご参照ください。  
[https://proj.maxell.co.jp/function/f\\_04.html](https://proj.maxell.co.jp/function/f_04.html)



## 迷わずに使いやすいシンプルなインターフェース

### プロジェクターに搭載している電子黒板機能は、直感的に分かりやすいシンプルなインターフェース

シンプルな初期ツールバーから、場面に応じてモードを切り替えるだけ。ICT機器に不慣れな方でも簡単に活用することができます。

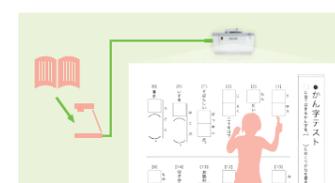


シンプルな初期ツールバーから、場面に応じてモードを切り替えるだけ。

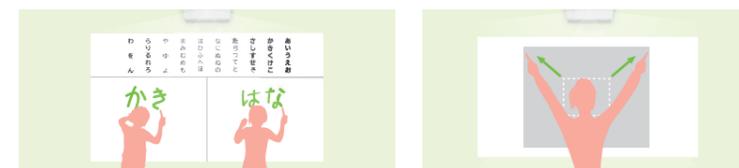
### 便利に使える電子黒板機能

#### PCレス描画

プロジェクターにパソコンを接続していない場合でも、実物投影機などの接続機器の投写映像に文字や図形などを書き込むことができます。罫線、地図、円グラフなどのテンプレートをプロジェクターに内蔵しているため、パソコンがなくても電子黒板機能を活用できます。



#### マルチペン&マルチタッチ

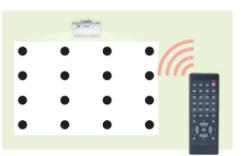


最大6本\*6のインタラクティブペンを使って投写画面上へ書き込むことができます。さらに、Windows® 8.1/10搭載のパソコンを接続している場合は、投写画面上でマルチタッチ操作が可能です。

\*6 PC操作モードでは、接続するパソコンのOSやアプリケーションによってはインタラクティブペンの本数が1本までとなる場合があります。

### キャリブレーション(自動位置調整)

リモコン操作で、簡単に電子黒板機能を使用するための位置合わせができます。位置情報はプロジェクターに記憶するので、接続するパソコンを変更するたびに調整する必要はありません。



\*位置合わせ用の専用画像が自動表示されます。

### 指タッチ(オプション機能)

フィンガータッチユニット「FT-O1B」\*7(別売)を使えば、投写画面上から指でパソコンの操作や図形の描画が可能になります。

\*7 この製品は「クラス1 レーザ製品」です。レーザー光をのぞき込まないでください。レーザー光を人に向けてないようにしてください。  
\*文字や細かな図形の書き込みにはインタラクティブペンのご使用を推奨します。  
\*曲面黒板では使用できません。また太陽光や白熱灯の光が入る場所では使用できません。  
\*フィンガータッチユニットは寿命部品のため長時間お使いになる場合は修理交換が必要です。

### 電子黒板ソフト「StarBoard Software」を付属